平成28年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大	学	名	東京工業大学	タイプ	A -1
事	業	名	日中韓先進科学技術大学教育環高度化プログラム		

[評価コメント]

本事業計画は、東アジアの最高水準の理工系大学である中国の清華大学、韓国の韓国科学技術院と連携し、最先端の科学技術を基礎として、社会性などの総合力の重要性を理解し、個の力を社会に活かせる問題解決型人材を育成することを目的としている。日中韓での大学連携の深化を通じて、大学教育・研究の国際化を更に進めるために重要な取組と位置付けられており、これまでの実績を活かした意欲的な計画であり、実現性も高いと評価できる。

カリキュラムにおいては、ダブルディグリーのより広い分野への拡充とジョイントディグリーの実施に向けた試行という面で他の大学へのモデルとなるような成果が期待できる。

また、ASPIRE リーグや IDEA リーグを活用し、コンソーシアムを拡充しようという計画には現実性があり、アジアの理工系トップスクール間の交流として、質の伴った連携に更なる発展が期待される。

一方で、科学技術の知識(Literacy)だけでなく社会性などの総合力(Competency)の涵養も目指している点は評価できるが、そのための「21世紀型スキル」教育についてより明確にすることが望まれる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の我が 国と中韓両国との関係を見据え、質保証を伴った国際教育連携の先導的モデルに中心となっ て取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の 実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。